素描

えとぶん

おじゃら りか

はじめに

いつも、ご愛読ありがとうございます。
絵を描き始めてから、何か、作品を発表するチャンスを作ろうと考えていたのに、なかなかいいスタイルが見つかりませんでした。
個展をパリ島で開くというのも、ピンときません。到底、お友達や、お客様が来れるはずが無いからです。個展を東京で開催するとなると、高額なお金がかかってしまいます。パリに滞在できる期間を短縮してまで、今、個展を開くことが、ベストな選択とは思えませんでした。
それに、私のサイトに集まってくる方は、全国にいらっしゃるので、わざわざ来ていただくというのも、申し訳ない気持ちになります。電車賃だってばかにならないからです。
それであれば、自作の画集というのはどうだろうかと考えました。
自分が描いてきた作品を、ちゃんとした形で残してゆく。その為の、第一歩というわけです。
最近は、電子本というジャンルの本も、だいぶ流通し始めました。パソコンのスキルを

向上させるためにも、自分の作品として、残すためにも、この形を試してみようと考えたのです。

この画集を作ろうと思ったのは、自分の為です。

ですから、売れなくてもいいんです。

今のアタシの気持ちとか、女の子が感じてる心の中とか、まだまだ下手くそなイラストとか、そういうのを、忘れないうちにキチンと記録したい。アタシ自身が、今年作った作品を、将来見ることができるように、本にしたい。そんな感じです。

お金はほとんどかかっていません。

一冊も売れないかもしれません。

でも、これからも、このような形の自分の作品集は、毎年作れたらいいなと考えています。

そのうちに、誰かが気づいてくれるかもしれないですし、誰も気づかないかもしれません。

今のところ、存在することが大事かなって思っています。

もし、私のイラストが好きで、読んでみたいという方がいらしたら、ウレシイなと思います。

もくじ

エイリーン……一
北欧美人
ハートマーク
もっと言って
ジーンズ好き
久しぶりに
不思議

クリスティーヌ……八
上玉
天子の息子

ミシェル……十一
ビートルズの歌

マハラ……十三
カリフォルニア出身
日本に住んでいた
花をみつめていても

人嬢……十七
ひとりたび
悩み

レイナ……二十
小さいビーズの店
ハンケチ……二十二
涙を拭いて
マルセラ……二十三
だんごっ鼻
ヌード……二十五
理想と現実
デブ嫌い
体操の時間
腕組み
日々精進
ポーカーフェイス
マリーテレーズ
上を見上げて
いちりんの花
点や面も描いてみる
描くペンが変われば

うみ……三十七
なにもかも
何かを探してる
カラ元気
人魚のように
ビーチにて
また、今年も

おんな……四十四
水玉のドレス
お姉さま
花模様のピン止めで
電車の中で
野の花でも
悪口
ポニーテール
色を塗って欲しい
届かぬ想ひ
花びらを見つめて
馬子にも衣装といふけれど
イカのような頭に
一人笑い

世界の人々……五十八
小さな手のひら
旅をしないわけにはいかないよ
ハンケチを振って
鍋を作っています
バンドネオン
大学教授

はな……六十五
バラが咲いた
花を摘んで

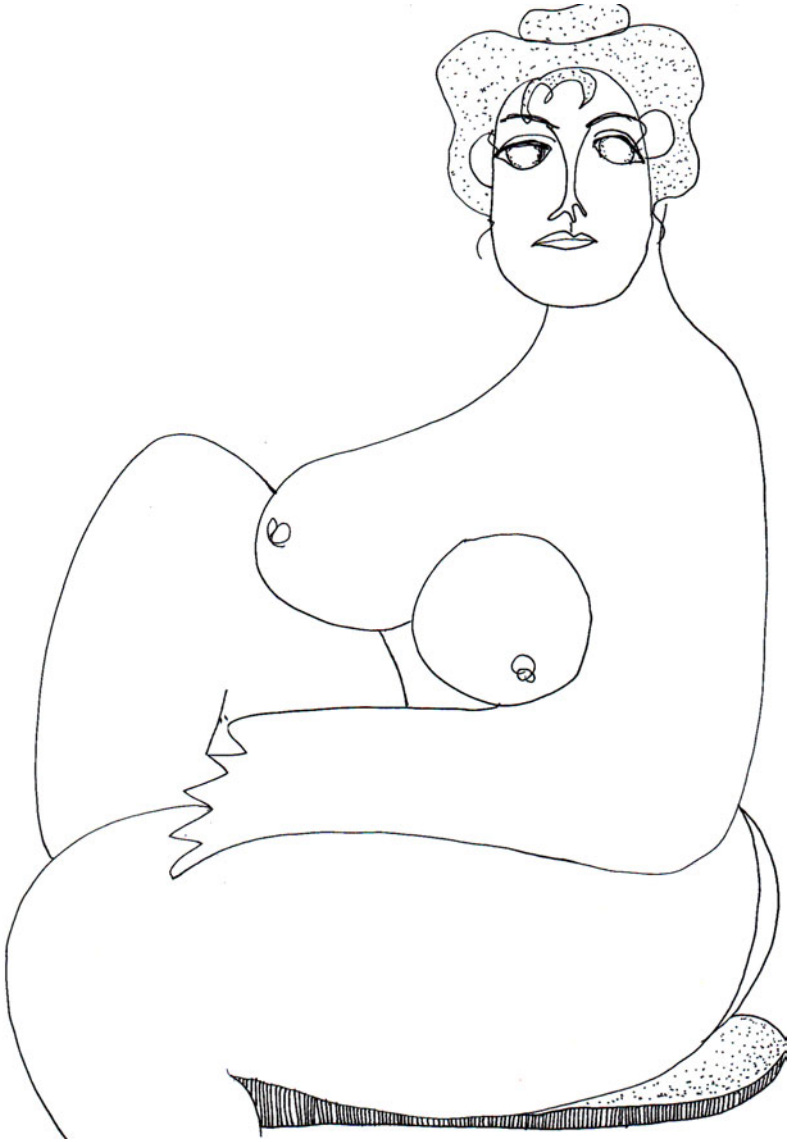
ね こ……六十八
点検モード
待ちつづける
朝メシの時間
夜っていいねえ。
途中御免
パリにだって
笑い顔
眠ってばかりいる
基本の座り方というのがある
熟睡していても

ばり……七十九
サボウを持って
お粥売り
バリの女
お嬢さん
祈り
あとがき……八十五

久しぶりに

エイリーンを描いてみます。
何も見ずに、
彼女を思い浮かべて描いてみます。
今までの絵より、
ちょっと彼女に似ている気がします。
夕し目で、ちょっと憎めない、
明るい女の子でした。

明るいコって、イイなあ。
思い出すと、こっちまで明るくなれるもの。



天使の息子

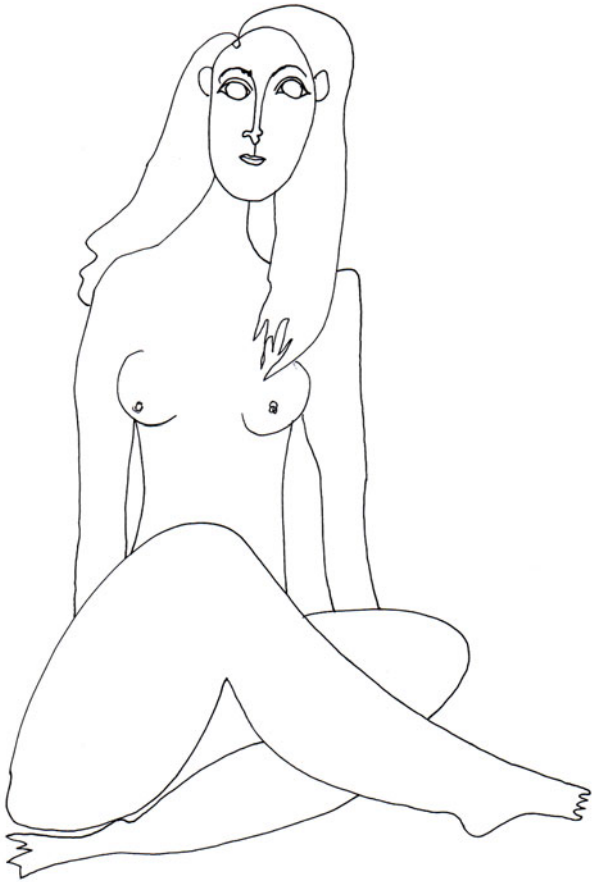
彼女の息子は、
まるでエンジェル。
いつもはたんしい
クリスティーヌ。
子供の話のときだけは、
饒舌になる。

子供というのは、
カワイイものらしい。
ちょっと羨ましい。

悩み

A嬢の悩みは、今後の髪型をどうするか。
『長い方がイイと思いますか？
それとも、ショートの方が・・・』
ショートヘアが伸びかけた髪を、
ピンで留めて
彼女は、アタシに相談する。
『新しい彼を探すんでしょ？
そんじゃ、髪を伸ばさなきゃ。
殿方は、長い髪が好きだからね。』
新しい恋が見つかるまでは、彼女は、
髪を伸ばす事に決めたようだった。

だんごっ鼻

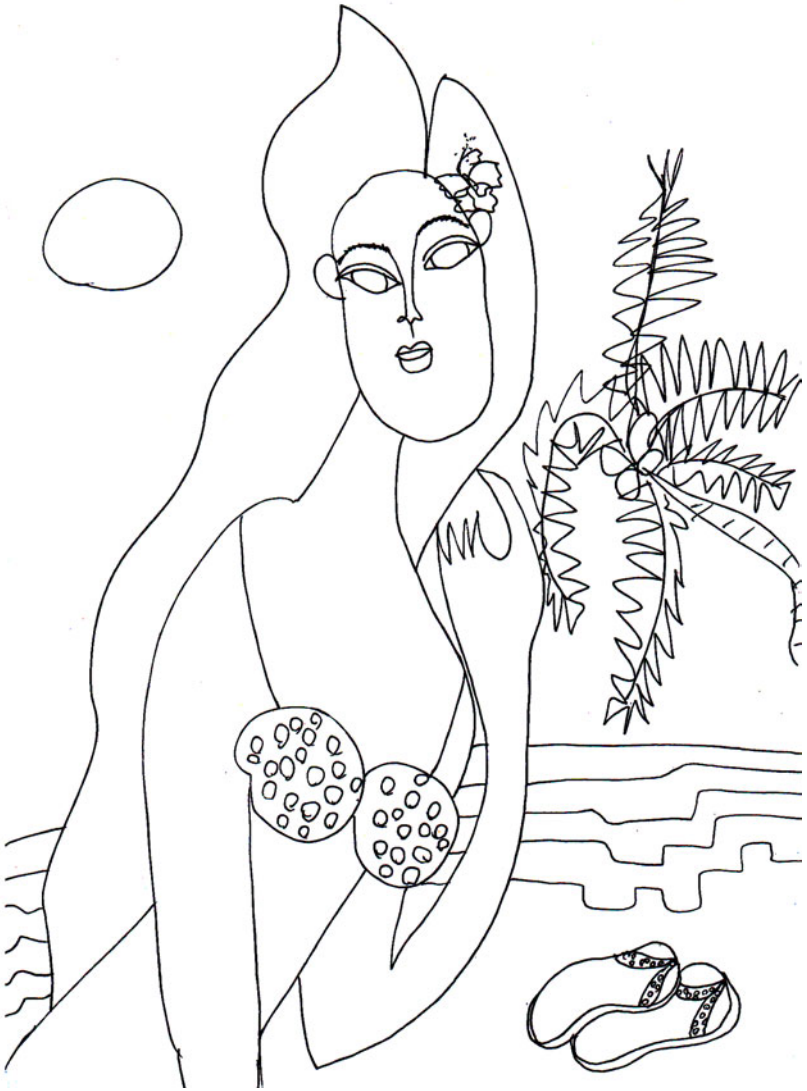


オーストラリア人の彼女は、
また、パリに来てしまい、
またモデルをやってくれている。
アメリカ人と比べると、
鼻がちょっと
だんごっポイって思う。
彼女の絵が描きあがると、
アタシは、彼女の正面に立ち、
『その目は、何色なの？』と尋ねてみる。
『薄茶色よ。』
彼女は、そう言うと、
ニッコリ微笑むのでした。

なにもかも

水玉模様の水着、
水着とお揃いのビーチサンダル、
ハイビスカスの髪飾り、
なにもかも、
今年は新しい。

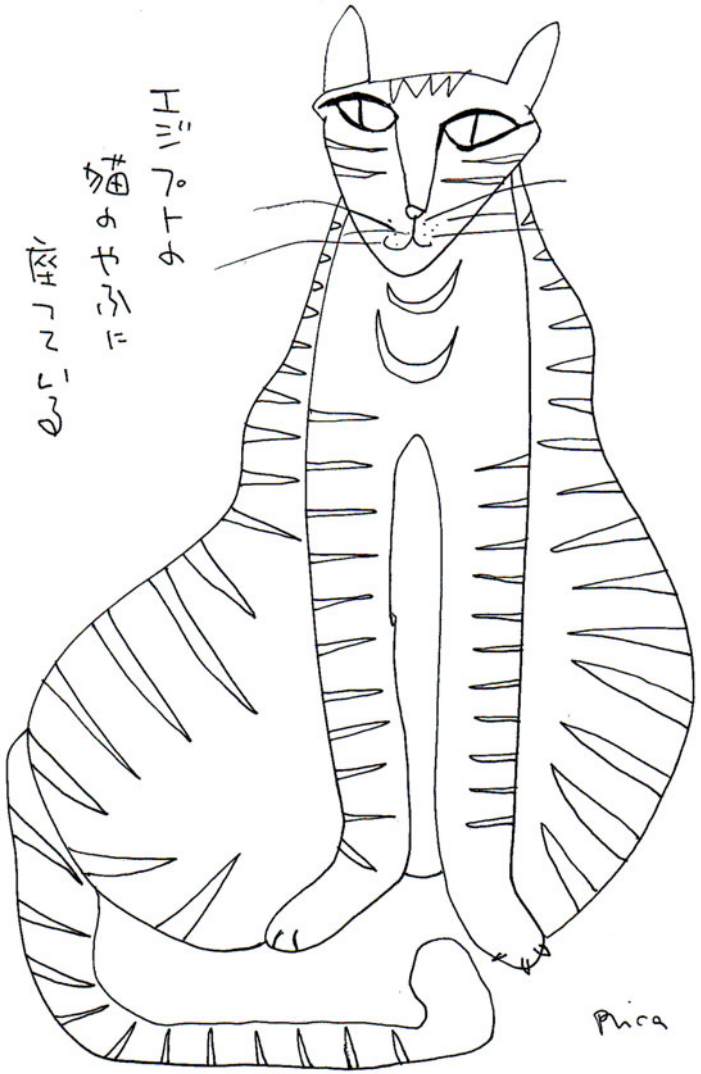
だから・・・・・、
新しい恋も、
きっと見つかる。



待ちつづける

私たちが食事をしていると、
彼女は、臭いを嗅ぎつけて、
かたわらに座ります。

ペタリと、そこに座ると、
おこぼれがもらえるまで、
いつまでも
待っているのでした。



サポウを持って

早朝、
サポウと、
バケツを持って
女の子は、
学校に行きます。
いつもの、
キティバッグは、
今日はお休み。
学校の掃除を
一時間程して、
今日の授業は終わりです。